令和８年度
秋季号

南風（なんぷう）

発　行
公益財団法人
沖縄県交通遺児育成会
〒900－0027
沖縄県那覇市山下町18番26号
山下市街地住宅２階B-211号室
電 話（098）987−0743
ＦＡＸ（098）987−0744
http://okiko-iku.com



首里眼科　宮平誠司先生撮影「夕日とコスモス」
那覇市医師会チャリティー写真展出品作品より

令和８年度給付選考委員会開催　前年度比３人増の46人が認定

「令和８年度交通遺児奨学金等給付選考委員会」が９月17日、沖縄産業支援センターで開かれ、28世帯46人が認定されました。また、小学校入学生１人、中学校入学生３人、中学校卒業生３人に対する激励金、交通事故から１年内の認定中学生１人に対する見舞金も決定されました。奨学・育成金、激励金、見舞金の給付額は594万９千円となります。

そのほか、リーダー育成金の海外・国内派遣では数人の派遣者を予定しています。（※派遣費用等含めた令和８年度総支給額は次号の南風でお知らせいたします）

なお、海外・国内派遣者募集は10月30日をもって締め切りとなりました。（２ページに続く）

第２回理事会開催　副理事長に津野良信氏を選定

人事異動に伴う副理事長選定の第２回理事会を、８月13日に法令に従い全理事に対し書面決議で行いました。新たな副理事長に沖縄県高等学校長協会会長の津野良信氏が全員一致で選定されました。これまで同様、学校現場との連携を図りながら、交通遺児給付支援事業がより一層発展していけるよう努めて参ります。

公益財団法人沖縄県交通遺児育成会　役員名簿

（令和８年８月27日現在）

評議員（10人）

親泊　一郎　元・株式会社琉球新報社社長
野原　朝昌　沖縄県自動車販売協会会長
新城　英一　公益社団法人沖縄県トラック協会会長
山城　克己　一般社団法人沖縄県バス協会会長
下地　隆之　一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会会長
親川　直樹　公益財団法人沖縄県交通安全協会連合会専務理事
登野原　功　沖縄県軽自動車協会専務理事
東江　善平　一般社団法人沖縄県指定自動車学校協会専務理事
與古田思好　一般社団法人沖縄県レンタカー協会専務理事
前川　智宏　沖縄都市モノレール株式会社常務取締役

理　事（10人）

理事長　中村　一彦　琉球放送株式会社社長
副理事長　津野　良信　沖縄県高等学校長協会会長
半嶺　満　沖縄県教育委員会教育長
武富　和彦　株式会社沖縄タイムス社会長
前川　英之　株式会社ラジオ沖縄社長
普久原　均　株式会社琉球新報社社長
我那覇　健　沖縄テレビ放送株式会社社長
笠間　毅　日本放送協会沖縄放送局局長
長濱　弘忠　株式会社エフエム沖縄社長
小禄邦一郎　琉球朝日放送株式会社社長

監　事（１人）

佐次田　朗　前・公益社団法人沖縄県トラック協会顧問

外部監事（１人）

玉那覇寿隆　沖縄テレビ放送株式会社非常勤監査役

（敬称略、順不同）

令和8年度給付選考委員会開催　46人が認定 うち新規認定者は13人

令和８年度の給付選考委員会が９月17日に沖縄産業支援センターで開催され、新規認定者含む28世帯46人が認定されました。

選考委員会は、教育、福祉、行政機関６団体６人で構成され、委員長に県中学校長会の有銘真一郎会長、副委員長に県小学校長会の田島正敏会長が互選されました。

まず、育成会事務局の書類審査を経た継続申請者について説明。本年度は就職による資格喪失者が４人、進路変更や休学による給付停止者が２人、復活者１人の計33人でした。内訳は小学生３人、中学生７人、高校生（特別支援学生含む）13人、専門学校生４人、大学生６人。

次に、新規申請者６世帯13人について、提出書類をもとに事故の状況や負傷の程度、世帯所得などが給付規程に準じているかを１世帯ずつ説明、審議しました。審議後、委員長が認定可否について諮り、全員が新規認定となりました。内訳は小学生５人、中学生５人、高校生２人、大学生１人です。



また、奨学・育成金の認定と同時に、小学校入学生１人、中学校入学生３人、中学校卒業生３人に対する激励金、事故から１年以内の認定中学生１人に対するお見舞金も決定されました。

奨学・育成金、激励金、見舞金の支給額は594万9千円となります（前年度比14万3千円減）。

なお、次号の南風ではリーダー育成金（海外・国内）派遣状況の報告とともに、リーダー育成金を含めた令和８年度の総支給額をお知らせいたします。

本年度の出席委員は次のとおり。

県中学校長会有銘真一郎会長、県小学校長会田島正敏会長、県高等学校長協会屋宜宣安副会長、県教育庁保健体育課髙良大輔指導主事、県生活福祉部生活安全安心課新城均主査、県社会福祉協議会渡嘉敷聡民生部長。（順不同）

小学校・中学校 入学・お見舞い　激励のメッセージ伝達で学校を訪問

選考委員会の認定にともない、激励金とお見舞金の給付もあわせて決定され、子どもたちを激励するため仲里秀樹事務局長が10月に学校を訪問、理事長からの激励のメッセージを子どもたちへ直接届けました。

校長室でのメッセージの伝達式に子どもたちは照れた表情をみせていましたが、新しい教科や部活動で頑張っていること、将来の夢を話す目は輝いていました。学校側も伝達式に快くご対応いただきました。校長先生をはじめ教職員皆様のご協力に感謝申し上げます。育成会は今後も子どもたちの挑戦を応援していきます。







✤好きな教科は数学と音楽。学校も楽しく、友達も増えました。
将来のことはまだよくわからないけれど、色々な友達と仲良くなることが目標です。

✤小学校で始めたサッカーが好きで、中学校では部活動に入った。ポジションは左サイド。
おもしろい友達が増えて学校も楽しい。将来はスポーツ系の仕事ができたらいいな。

✤学校は楽しくて、休み時間にお友達と外に出て遊ぶのが楽しい。算数が好きで給食もペロリ。運動会では玉入れとかけっこ、ダンスに出ます。将来はダンスの先生になりたい。

✤中学生になって新しい友達も増えて、学校が楽しい。好きな教科は理科で実験が面白い。
体育祭では男女混合リレーで順位をキープできてよかった。将来のことはこれからゆっくり考えていきたい。

✤部活はソフトテニス部で、部活も学校も楽しい！卒業までに英検３級をとりたい。将来のことはまだわからないけれど、色々なことにチャレンジして夢を探していきたい。

リーダー育成金でチャンスをつかもう!!
海外・国内派遣希望者の面接をしました

当会のリーダー育成金を活用し、海外・国内の様々なプログラムへチャレンジを希望するお子さまの面接を育成会事務局で実施しました。海外留学を希望する高校２年生の面接を10月４日に実施。英語に興味を持ったいきさつや留学の志望動機、現地でのカリキュラム、また高校卒業後の進路について展望などを聞き取りしました。

また、10月19日には、まちなか留学の周遊プランを希望する小学５年生の面接を実施。アクティビティを交えた英会話教室に通っていることや、過去に参加した同プログラムでのホストファミリーとの思い出、今後海外への留学も希望していることなどを話してくれました。

さらに、10月24日には部活動で九州大会出場を決めた中学２年生の面接を行いました。大会での目標をはじめ、主軸となるポジションを担う緊張感や、学業との両立が大変と話しながらも、小学生の頃から続けているサッカーを高校に行っても続けていきたいという目標などを話してくれました。

各面接に同席した保護者も、子どものやりたいことや将来の夢を応援する姿勢が見られました。

なお、令和８年度の海外・国内派遣募集は10月30日をもって締め切りとなりました。令和９年度の募集は来年４月１日から開始いたします。





儀間教育振興会奨学生に10名が採用

公益財団法人儀間教育振興会(儀間幸子代表理事)の令和８年度奨学生として、当会推薦者10名を含む40人が採用決定されました。８月20日、浦添市のジーマ本社で行われた証書授与式で儀間代表理事は「大きな希望と挑戦のスタートラインに立つ皆さんが、出会いを大切に自らを磨いて、有意義な学生生活を送られることを期待します」と述べ、奨学生ひとりひとりを激励しました。

同振興会は、自身も苦学生だったジーマ創業者の故儀間常亀氏が平成５(1993)年に設立。以来、県内の高校生以上の生徒・学生に対し給付型奨学金で支援し、今日まで延べ1506人に４億5098万円を給付してきました。

当会に対する推薦枠も設立当初から設けていただき、本年度含め延べ382人の交通遺児が学業に励み、夢を叶え、社会に寄与する人材へと成長することができております。

今回、保護者を代表して当会推薦学生の母、志堅原さゆりさんがあいさつを述べました。

～保護者代表あいさつ～



本日はこのような温かい会を開いていただき誠にありがとうございます。保護者を代表致しまして心よりお礼を申し上げます。私は15年前、突然の交通事故で主人を亡くしました。遺された子どもたちと、これからどのように生きていけばいいのか不安でいっぱいの毎日を過ごしておりました。

そんな中、交通遺児育成会の皆様をはじめ、子どもたちの大学生活を支えてくださったジーマ様からの温かいご支援をいただき、今日まで歩んでくることができました。娘は獣医師になるという目標に向かって大学６年間の生活も終盤を迎え、来年には卒業を控えております。

子どもたちがそれぞれの夢や目標に向かって歩んでいけるようになったのも、これまで皆様からいただいたご支援がどれほど大きな支えになっていたのかを改めて実感しております。皆様の温かいご支援は子どもたちにとって学び続ける力になり、将来に向けて一歩ずつ進んでいく勇気につながったのだと思います。そして、私たち保護者にとりましても子どもたちの成長を温かく見守って支えてくださる皆様の存在は本当に心強いものでした。子どもたちの将来を一緒に支えてくださる方々がいるということは、親である私にとっても大きな心の支えとなっておりました。

皆様が長きに渡り活動を続け、ひとりひとりの子どもたちの未来を支えてくださっていることに改めて深く感謝を申し上げます。子どもたちにはこれまで頂いたご支援と、皆様の温かい気持ちを決して忘れず、これからはそれぞれの場所で自分なりのかたちで誰かを支え、社会に貢献できる人へと成長していってほしいと願っております。

最後になりましたが、皆様の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げ、保護者代表のお礼のことばとさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

❀❀ イベントへのご招待、ありがとうございました ❀❀

◆田中達也みたてのくみたて展(寄贈：沖縄テレビ放送様)





✻田中達也展「みたてのくみたて」に次女と行って来ました。おもしろくて楽しくて、とても見応えがありました！見方を変えるだけで、全く別の物が見えてくる、発想の素晴らしさにワクワクが止まりませんでした！子どもが大きくなってくると、一緒に出掛けてくれる事も少なくなってくると思います。楽しい時間を共有する事ができたので、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。いつもありがとうございます。(保護者)

✻洗面台が巨大なプールになっているものがとてもすごかったです。お家の洗面台も、あんな風にデコレーションしたら、いつも楽しく顔を洗えそう。(中学生)

✻今回も、すごくてかわいくて楽しい作品がたくさんありました。私が短くなったえんぴつを使っているとお母さんはすぐに新しいものと取りかえなさいと言うけど、田中達也さんは短くなったえんぴつを「鉛筆縮めば学力伸びる」という面白い作品に変身させていたのがすごいなと思いました。私の学力伸びたかな～(小学生)

✻今回もすてきな作品展へのご招待をありがとうございました。前回も、田中達也さんの作品展にご招待いただき、以前とはまた違う楽しい作品にたくさん出合うことができました。日用品、食べ物、普段目にする何気ないものから、どうしてこんな発想ができるのだろうと、ひとつひとつの作品に見入ってしまいました。これから色んな物を見る目が楽しく変わりそうです。ありがとうございました(保護者)

◆JUNGLIA OKINAWA (寄贈：ジャパンエンターテイメント様)

✻先日、ジャングリア沖縄に行って来ました！なかなか予定が合わず、やっと行く事が出来ました。久しぶりの遠出、噂のジャングリア、ドキドキワクワクでした。「ダイナソーサファリ」が臨場感とスリルがあり、大人でもとても楽しめました。そして、圧倒的な大自然と非日常感で、なかなか体験する事が出来ない時間を過ごす事が出来ました。また一つ、家族の思い出が増え、感謝の気持ちでいっぱいです。(保護者)

いつもご芳情ありがとうございます

第26回那覇市医師会チャリティー写真展開催

今回で26回目を迎える(一社)那覇市医師会主催のチャリティー写真展（８月４日～同９日）が、パレット久茂地那覇市民ギャラリーで開催されました。

同写真展は、交通遺児育成基金造成を目的に毎年開催されており、那覇市医師会会員やスタッフらが撮影した写真が展示販売されています。

初日のオープニングセレモニーでは、那覇市医師会の玉井修会長、交通遺児育成会の中村一彦理事長、交通遺児代表の比嘉結希人さんによるテープカットが執り行われました。



写真提供テープカットを行う育成会の中村理事長、医師会の玉井修会長、比嘉結希人さん(写真右から)

玉井会長は「多くの子どもたちが様々な社会で活躍できるよう、学業支援に役立ててください。このチャリティーの輪がどんどん広がっていけば嬉しい」とあいさつ。育成会の中村理事長は「この写真展で寄せられる浄財は、進級進学を目指して頑張っている子どもたちにとって大きな励まし、支えとなっています。これからも先生方には、医療を通じて人命を支え、写真を通して人の心を和ませていただければと思います。これまでのご尽力に感謝申し上げます」とお礼を述べました。

比嘉結希人さんは「皆様のご支援のおかげで、優秀な仲間たちと切磋琢磨しながら将来の夢のために頑張っています。よりよい大学に行って自分の能力を活かした仕事に就くことが目標。これからも応援してくださる皆様の期待にこらえられるように頑張っていきます」と抱負を述べました。


メディアのインタビューに応える比嘉結希人さん

出展された作品は1点２００円で販売されるほか、会場設置の募金箱の浄財等とあわせて全額が当育成会へ寄付されました。これまでに同写真展から寄せられた寄付総額は７７６万９７８５円にも上ります。

また、期間中にはエフエム沖縄とＲＢＣｉラジオ、ラジオ沖縄の番組内でも取り上げられ、多くの来場を呼び掛けました。（７ページ関連）

初寄付

交通安全祈願駅伝大会で７万円余 糸満警察、交安協、自校が共催

秋の全国交通安全運動に伴い、糸満警察署（亀島淳署長・写真右）、糸満地区交通安全協会（玉城正雄会長・同左）、糸満自動車学校（玉城祐社長・同左から２人目）が共催した第23回交通安全祈願駅伝大会の参加者や賛同者から寄せられた７万２５１６円が寄付された。10月20日、琉球放送を訪れた亀島署長らは「夢を諦めることがないよう頑張ってほしい」と話し寄付金を託した。



継続団体

子どもたちを応援 パイオニアが１００万円

遊技機器の企画製造、販売を行うパイオニア（大阪府、片田富穂社長）は６月22日、１００万円を寄付した。同社の安村健栄取締役会長（写真中央）と坂田初則沖縄営業所長（同左）が琉球放送を訪れ「少しでも子どもたちの役に立てれば嬉しい。応援している」と寄付金を託した。



ホンダ労組が18万円余 社員イベントでチャリティー

沖縄ホンダ労働組合（島このみ委員長・写真左）は7月9日、ホンダドリーム沖縄北谷店で18万７０００円を寄付した。寄付金は、組合員やその家族らが参加したＢＢＱ会で募ったチャリティー募金。島委員長は「子どもたちがやりたいことをできるように応援していきたい」と話した。



希望を持って社会に羽ばたいて 沖縄メディコが20万円

沖縄メディコ（桃原修社長・写真左から2人目）は、社会貢献活動の一環として20万円を寄付した。7月24日に琉球放送を訪れた桃原社長らは「子どもたちには希望を持って社会に羽ばたいてほしい」と話した。



思い出に親子で楽しんで 沖縄テレビが招待券寄贈

沖縄テレビ放送（我那覇健社長）は7月29日、「夏休みの思い出に親子で楽しんでもらいたい」と『田中達也展みたてのくみたて』の招待券70枚を寄贈した。また、10月14日には「世界的に愛されるキャラクターたちと楽しい時間を過ごしてほしい」と『サンリオキャラクターフェスinリトルユニバースオキナワ』の招待券１００枚を寄贈した。沖縄テレビでの贈呈式で、佐久本盛秀常務（写真右）から託され、チケットは全世帯へ配布された。（4ページ関連）



できる限りの支援を ハイヤータクシー協会が30万円

県ハイヤータクシー協会（下地隆之会長・写真中央）は8月3日、30万円を寄付した。寄付金は毎年8月5日の「タクシーの日」に併せて贈られたもので、琉球放送を訪れた下地会長は「地域の公共交通を担う協会として、できる限りの支援を継続していきたい」と話した。



50周年記念祝賀会開催 バス協会が50万円

県バス協会（山城克己会長・写真左）の50周年記念祝賀会が9月1日に那覇市のホテルで開催され、その席上で50万円が贈られた。壇上で山城会長は「1年に1万、50周年で50万。これからも子どもたちを支援したい」と寄付金を託した。



変わらぬご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

原点は相互扶助 コザ信用金庫が50万円



コザ信用金庫（喜友名勇理事長）は９月３日、社会貢献活動の一環として50万円を寄付した。琉球放送で行われた贈呈式で名嘉山盛勝常務理事（写真中央）は「信用金庫の原点は相互扶助。子どもたちが進学を諦めてしまわぬよう支援していきたい」と寄付金を託した。



JA共済連が51万円余 子どもたちの未来を支えたい

全国共済農業協同組合連合会沖縄県本部（伊良波寧本部長）は９月25日、地域貢献活動の一環として51万７千円を寄付した。琉球放送を訪れたJA共済連沖縄県本部運営委員会の伊波操会長（写真中央）は「子どもたちの未来を支えるために使って下さい。これからも健やかな成長を応援しています」と話した。



沖縄ビル・メンテナンスが30万円 将来ある子どもたちへチャンスを

沖縄ビル・メンテナンス（倉光祐一社長・写真左）は30万円を寄付した。10月５日、琉球放送で行われた贈呈式で幸地均会長（同左から２人目）は「将来ある子どもたちが学ぶ機会を失うことがないよう、チャンスを与えるためにも寄付は継続したい」と話した。



那覇市医師会が36万円余 チャリティー写真展開催

那覇市医師会（玉井修会長・写真中央）は、36万９５００円を寄付した。寄付金は、毎年開催している交通遺児育成基金造成のチャリティー写真展の全収益金。10月20日、琉球放送を訪れた玉井会長は「チャリティーの輪が波紋のように社会全体に広がれば嬉しい」と話し寄付金を託した。



個人の方も続々支援

沖縄市在住の方から「日頃の温かいご活動に感謝申し上げます。心ばかりですが寄付金を納めさせていただきます。子どもたちのお役に立てていただければ幸いです」のメッセージとともに５千円の寄付。また「育成会の目的に賛同し寄付します」と那覇市在住の方から１万円が寄付されるなど、個人支援者の方々からもたくさんの学業支援金が寄せられた。

募金ボックス設置団体 長年のご協力に感謝

当会募金ボックス設置のご協力をいただいてきたマチナトオートガススタンド様、にんにく居食家ありんくりん様、野原整形外科様がそれぞれ８月、９月を以て閉店（院）となりました。これまで長きに渡るご協力に感謝申し上げますとともに、募金をお寄せくださいましたご協力者皆様に御礼申し上げます。

いつもご芳情ありがとうございます

寄付協力者ご芳名

令和８（2026）年６月16日～令和８（2026）年９月30日

育成会では、募金ボックスを設置いただける協力事業所を募集しています。

団体寄附

6月	(株)パイオニア	1,000,000
	(有)海邦生コン工業	100,000
7月	沖縄ホンダ労働組合	187,000
	(株)JA おきなわ SS	187,814
8月	三和金属(株)	100,000
	(一社)沖縄県ハイヤー・タクシー協会	300,000
	金城電気工事(株)	6,889
	沖縄県農業協同組合	
	沖縄県農業協同組合中央会	317,000
9月	(一社)沖縄県バス協会	500,000
	コザ信用金庫	500,000
	沖縄ビル・メンテナンス(株)	300,000

個人寄附

6月	匿名	10,000
	マエダマサヒロ	3,000
	城間隆男	5,000
	山城秀廣	3,000
	匿名	10,000
	地球を救いたい	3,000
	赤嶺隼人	2,000
7月	匿名	10,000
	玉城日出	7,700
	上江田ゆり子	20,000
	匿名	10,000
	匿名	5,000
	マエダマサヒロ	3,000
	匿名	5,000
	チネンアキヤ	5,000
	地球を救いたい	3,000
	匿名	30,000
	赤嶺隼人	2,000
8月	具志堅興也	5,000
	匿名	50,000
	匿名	5,463
	名城道広	5,000
	山城秀廣	3,000
	マエダマサヒロ	3,000
	地球を救いたい	3,000
	匿名	20,000
	比嘉乾	10,244
	赤嶺隼人	2,000
9月	中井優治朗	3,000
	匿名	104,000
	匿名	2,000
	地球を救いたい	3,000
	マエダマサヒロ	3,000
	平尾直昭	10,000
	赤嶺隼人	2,000

ボックス募金

6月	(株)メイクマン一日橋店	12,607
	ペンギン村農場	42,146
	(株)琉球銀行本店営業部	30,443
	(株)琉球銀行赤道支店	12,925
7月	(株)沖縄 KC交通	12,897
	(株)りゅうせきライフサポート金武店	10,108
	和食処ばん傘	11,650
	(株)伊禮石油	1,990
	たつや脳神経外科	16,749
	牧港中央病院	1,680
	(株)琉球銀行本部支店	17,364
	(株)東日産自動車	45,709
	会営薬局とよみ	6,497
	パレスインムーンビーチ	6,255
8月	(一社)沖縄県ハイヤー・タクシー協会	13,817
	(株)次郎工業	23,232
	トーマ産業(株)	124,498
9月	(株)沖縄銀行なかぐすく支店	389
	(株)沖縄銀行西原支店	3,223
	(株)沖縄銀行与那原支店	2,468
	(株)沖縄銀行与儀支店	14,788
	(株)沖縄銀行国場支店	3,383
	(株)沖縄銀行糸満支店	7,418
	(株)沖縄銀行末吉支店	4,896
	(株)沖縄銀行首里支店	712
	(株)沖縄銀行本店営業部	1,077
	(株)沖縄銀行石川支店	12,851
	(株)沖縄銀行読谷支店	3,874
	(株)琉球銀行真嘉比支店	2,869
	(株)琉球銀行嘉手納支店	12,514
	(株)琉球銀行首里支店	2,707
	南城市知念福祉センター	1,311
	JA おきなわ豊見城支店 A コープ課	30,198
	エッカ石油(株)マチナトオートガススタンド	5,802
	みえばしクリニック	7,638
	にんにく居食家ありんくりん	103,555
	(資)光タクシー曙営業所	17,057
	野原整形外科	2,004
	金秀商事(株)サンプラザ県庁売店	21,930
	(株)メイクマン美浜店	19,345
	(株)あんしん	4,051

学校寄付

8月	沖縄リハビリテーション福祉学院	12,950
	沖縄看護専門学校	3,000
9月	名桜大学	4,000

賛助員寄附

6月	安里清榮	10,000
	(株)技建	100,000
7月	(資)南風原石油	20,000
	(株)國興建設	10,000
	花城和子	40,000
	(株)大寛組	10,000
	(株)山城石油	10,000
	旭建設(株)	10,000
	平良光明	30,000
	桐和空調設備(株)	100,000
	琉球警備保障(株)	30,000
	南光開発(株)	10,000
	りゅうぎん保証(株)	20,000
	琉球物流(株)	10,000
	東洋コンクリート(株)	10,000
	(一社)沖縄県指定自動車学校協会	20,000
	(株)祖慶電設工業	10,000
	(株)沖縄ゼネラルサービス	10,000
	沖縄ガス(株)	20,000
	沖縄製粉(株)	20,000
	(株)リウエン	20,000
	(株)大米建設	10,000
	那覇鋼材(株)	20,000
	田場工機(有)	10,000
	長嶺電機(株)	5,000
8月	沖縄ロジテム(株)	100,000
	(株)拓琉金属	10,000
	サンエー運輸(株)	20,000
	(株)ジミー	10,000
	RGC（株）	20,000
	金城電気工事(株)	10,000
	(株)朝日建設コンサルタント	10,000
	大栄空輸(株)	30,000
	琉球セメント(株)	20,000
	(有)たくし塗装店	50,000
	琉球ダイハツ販売(株)	30,000
	(有)ひが重機リース	10,000
	(一社)沖縄県建設業協会	10,000
	(株)紗利真	20,000
	(有)みね造園	10,000
	(株)照正組	10,000
	沖縄電力(株)	100,000
	沖縄ツーリスト(株)	30,000
	(株)沖縄特電	20,000
	(株)琉球新報発送	10,000
	(株)りゅうせき	20,000
	沖縄コカ・コーラボトリング(株)	20,000
	(株)国建	20,000
	協栄海事土木(株)	20,000
	(株)オカノ	10,000
	(一財)湧川財団	100,000
	北大東製糖(株)	20,000
9月	(公財)沖縄県交通安全協会連合会	20,000
	沖縄 NX エアカーゴサービス(株)	20,000
	那覇空港ビルディング(株)	20,000
	沖縄セルラー電話(株)	200,000
	第一総業(株)	10,000

受贈品寄付

9月	沖縄テレビ放送(株)田中達也展みたてのくみたてご招待券70枚	

※敬称略

★寄附金・賛助会費等の振込口座（随時受付中）★

☆振込み方法：右記金融機関窓口指定振込用紙使用



～募金箱管理者様へ～

募金箱の設置管理、お振込み手続き等、日々のご理解とご協力に感謝いたします。大量の硬貨をお振込みする際に生じる手数料につきましては、管理者様のご負担がないよう募金箱内から差し引きお手続きいただくことも可能でございます。大変心苦しい限りでございますが、何卒諸事情をご勘案のうえ、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様からの温かなご支援に事務局一同深く感謝申し上げます。

金融機関名	支店名	口座番号
琉球銀行	県庁出張所	（普）65052
沖縄銀行	県庁出張所	（普）890433
沖縄海邦銀行	県庁内出張所	（普）4689

※その他の振込先は当会ＨＰをご覧ください

口座名義人：公益財団法人（コウエキザイダンホウジン）　沖縄県交通遺児育成会（オキナワケンコウツウ イ ジ イクセイカイ）

県民の支援の輪　善意ありがとうございました